

薩摩川内市農業委員会委員候補者の公募状況（応募）

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		公職歴		農業経営の状況		認定農業者等 区 分	応募理由
					年月	勤務先等	年月	公職名	作物・家畜等	耕作面積・頭羽数		
1	ニシ ユウイチロウ 西 裕一郎	男	55	農業	H29.3～	高崎畜産	H29.5～ R2.5～	北さつま農業協同組合 理事 薩摩川内市農業委員会 委員	水稻 W C S、飼料作物 繁殖牛	3 0 0 a 5 0 0 a 7 0 頭	○	地域の農地を耕す人が少なくなり、農地の確保と有効利用が困難になってきていると感じている。 そこで、農業委員という立場で農地利用の最適化の推進を進めて、日本の農地を使えるうちに使える人に使ってもらう活動などに取り組みたいと考え応募した。
2	マキタ シンイチ 牧田 信一	男	73	農業	S42.3～H15.9 H16.3～	㈱丸井 就農	H23.6～ H27.5～ H29.7～	中山間地域直接支払協 定（轟集落）会計・書 記 枕山水利組合 組合長 薩摩川内市農業委員会 農地利用最適化推進委 員	水稻	2 1 0 a		農地利用最適化推進委員として2期活動してきた。その間、担当地域の全農家をアンケートしながら訪問活動し、現状把握、情報収集を実施、特に無契約で小作されている農地については、農業経営基盤強化促進法利用権設定の締結をお願いし、成果を上げたと思っている。 また、遊休農地の発生防止、農地の集約集積、新規就農者の確保、育成を基軸に努力してきた。 今後、益々推し進めていく必要があると認識している。 訪問活動で実感したことは、高齢化は勿論、後継者不足、新規就農者不足等これからの農業を考えたときに不安、問題点は多く感じている。 実際、現状は団塊世代、その前後の方々の就農者が小規模農業で何とか農地を守ろうと頑張っておられることである。恐らく、あと何年もしないうちに農地を貸したい、売りたい等相談も多くなることが推測できる。 そのようなことから、今までの推進委員の経験、活動、農家の方との繋がりを大切に、今回、農業委員としての立場で職務を遂行し、特に、地域農家の方に寄り添いながら活動、行動したいと考え、農業委員を応募した。
3	トシマ テルヒサ 十島 輝久	男	64	無職	S55.6～H30.3 H30.4～R3.3	薩摩川内市役所 薩摩川内市役所（再任用職員）	H31.4～R3.3	喜入自治会 副会長				現在は農業に従事していないが、今後の農業に興味があり、農業振興に尽力したい。

薩摩川内市農業委員会委員候補者の公募状況（応募）

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		公職歴		農業経営の状況		認定農業者等 区 分	応募理由
					年月	勤務先等	年月	公職名	作物・家畜等	耕作面積・頭羽数		
4	キシタ ヒロヒデ 木下 博英	男	64	公務員（再任用）	S51.4～H15.7 H15..8～H30.3 H30.4～R5.3	鹿児島食糧事務所 農 林水産技官 九州農政局鹿児島拠点 農林水産技官 九州農政局鹿児島拠点 行政専門員						昭和51年4月に旧鹿児島食糧事務所に採用され、平成15 年7月農林水産省組織改革により、九州農政局鹿児島拠点 （再任用を含む）に47年勤務していた。 主に、北薩、出水、伊佐地区を中心に生産農家等に対し て、主要農産物の検査、水田転作確認事務、JAS法に基づ く（生鮮食品・加工食品・有機農産物の認証確認等）、産 地偽装の監視業務、食糧法に基づく新規需要米の監視業 務、精米の表示制度、米・牛トレーサビリティ法制度順守の 監視・啓発等業務に携わってきた。 令和5年3月末には再任用が終了するが、薩摩川内市の 広報・ホームページから農業委員会の委員募集があり、現 在、健康なので、微力ではあるが、これまでの経験を生か して薩摩川内市の農耕地の有効活用に役立ちたいと考え る。 現職時は隈之城町の旧地域第一課（川内庁舎）に20年 程度勤務しており、薩摩川内市管内（甕島を除く）の地域 性はある程度熟知していることを申し添える。
5	アリマ ヤスオ 有馬 康夫	男	71	農業	S45.4～ S46.5～H24.3 H24.7～H29.3	就農 薩摩川内市消防局 薩摩川内市衛生自治団 体連合会 事務局長	H28.4～ H30.4～ R3.4～ H29.7～	薩摩川内市猟友会 会 長 高江地区資源保全組合 理事 薩摩川内市土地改良区 監事 薩摩川内市農業委員会 農地利用最適化推進委 員	水稻	80a		薩摩川内市農業委員会農地利用最適化推進委員として、 約6年間従事させていただいたが、この間、当地区では高 齢に伴い離農される方が増える一方、若い就農者が規模拡 大により収益増加を目標に頑張っている地域でもある。 ①農業委員として、各種許可等、未知の部分を勉強し 地域住民の農地に関する相談に対応できるよう努めたい。 ②農業委員として、耕作者と農地所有者の間に立ち、農 地の貸借等によるトラブル防止に努めたい。 ③新規就農者等と常に連絡を密にし、情報を共有し、こ れ以上遊休農地が増えないよう努めたい。 ④平成31年3月より、牟田地区25ヘクタール（検見 田・牟田・五反田）を農地中間管理機構関連農地整備事業 に基づく基盤整備に取り組んでいる。 耕作しやすい農地として整備され、この地区を将来の担 い手に引継ぎ、水稻耕作や、花卉栽培等、多面的な農地に なるよう努めたい。

薩摩川内市農業委員会委員候補者の公募状況（応募）

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		公職歴		農業経営の状況		認定農業者等 区 分	応募理由
					年月	勤務先等	年月	公職名	作物・家畜等	耕作面積・頭羽数		
6	ベップ ショウジ 別府 生次	男	65	農業	S51.4～S52.3 S52.4～	鹿児島県高等営農研修 所 就農	R3.6.4～ R3.7～ H6.7～H23.4 H23.5～R2.4 R2.5～	（公社）薩摩川内市農 業公社理事 薩摩川内市農林水産政 策審議会委員 薩摩川内市農業委員会 委員 薩摩川内市農業委員会 会長代理 薩摩川内市農業委員会 会長	水稻 繁殖牛	1,200a 40頭	○	認定農業者の認定を受け、稲作経営、ライスセンターな どを中心に農業経営を行っている。 地域の実情に精通しており、農業に関する識見を有して いる。
7	イソミチ ヒロカズ 磯道 博和	男	68	農業	S45.4～H6.2 H6.3～H11.12 H12.1～H15.7 H15.8～H20.12 H20.12～ H21.1～	（株）上村真珠 （株）村岡建設 （株）稲穂工業 （有）水建システム 就農 専業（農業）	H14.7～	薩摩川内市農業委員会 委員	WCS 甘藷 野菜	1 6 0 a 6 0 a 2 0 a	○	新規就農者やNPO農業法人をサポートしながら、農地 利用を進めて耕作放棄地解消の活動に取り組みたいと考 えて応募した。
8	コジョウ ヨシノ 小城 義巳	男	52	農業	H8.10～H16.2 H16.3～H31.3 H31.4～	J A 鹿児島中央 就農 （株）薩摩きらら農園取締役	H29.5～	薩摩川内市農業委員会 委員	水稻 野菜	1 4 a 2 3 a	○	農業を取りまく環境が厳しくなる中、周りで耕作してい る人は高齢者が多い。 今後、リタイアする人が急増することが予想されるが、 後継者が見当たらない。 今後農地が荒れることを実感している。 今の自分に何ができるかわからないが、今までの経験を 生かし、農地維持のために努力していきたいと思う。

薩摩川内市農業委員会委員候補者の公募状況（応募）

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		公職歴		農業経営の状況		認定農業者等 区 分	応募理由
					年月	勤務先等	年月	公職名	作物・家畜等	耕作面積・頭羽数		
9	オトス ノリフミ 乙須 紀文	男	73	農業	S44.3～H22.3 H22.4～	京セラ㈱鹿児島川内工場 就農	H13.6～H20.11 H22.4～H26.3 H22.6～ R2.5～	薩摩川内市議会議員 川底公民館 館長 水引保育園 監事 薩摩川内市農業委員会委員	水稻 果樹 野菜	50a 10a 5 a	○	令和2年5月から農業委員として活動してきた。活動する中で近年の農業を取りまく環境は高齢化や農業者の減少等により、休耕田の発生が進み楽観できない状況となっている。 また、米価の下落、資材の高騰など厳しい環境となっているので、地域農業者と一体となって取り組み、地域農業者の相談相手となるよう努めていく。
10	シ モ マサノリ 下茂 正憲	男	70	農業	S 48.10～H4.7 S46.4～S48.9 H4.8～	川内ヤクルト販売（株） 就農 専業（農業）	H18.4～H19.3 H24.4～H25.3 R2.12.17～R4.12.16 R3.7～ H23.5～	久留米自治会 会長 川内地区認定農業者会会長 薩摩川内市土地開発公社理事 薩摩川内市都市計画審議会委員 薩摩川内市農業委員会委員	水稻 野菜	400a 100a	○	当地区は、都市計画区域内が約半分を占め、農地は減少中である。農家も減少、高齢化が進み、後継者不足である。 その中で、会社を退職した方を中心に農地集積を図り、地域の方々と共存出来る私のテーマ「笑いと言らい」を基本に根付いていきたいと思う。 小さな問題に耳を傾けられるよう努力していく。また、土地改良区と共存し、その確立を図っていく。
11	ナカシマ ヒロカズ 中島 弘和	男	61	農業	S58.4～S60.2 S60.3～H5.4 H5.5～	㈱ホンダ鹿児島 ㈱日本リース 就農	H23.5～H29.4 H29.5～R2.4 R2.5～	薩摩川内市農業委員会委員 薩摩川内市農業委員会農地利用最適化推進委員 薩摩川内市農業委員会委員	いちご 水稻	20a 60a	○	近年、荒廃農地が拡大している。市では、ごぼう、やまのいも、にがうり等、畑作品目が多くなっているが、連作しにくい為、畑の要望が増大している。 しかし、水田は後継者が少なく、荒廃の一途をたどる状況にある。 このような状況を少しでも解消する為に尽力したいと思う。

薩摩川内市農業委員会委員候補者の公募状況（応募）

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		公職歴		農業経営の状況		認定農業者等 区 分	応募理由
					年月	勤務先等	年月	公職名	作物・家畜等	耕作面積・頭羽数		
12	カジハラ 梶原 拓二	男	57	養鶏業	S60.3～	(有)梶原農場	R3.4～ H9.4～H16.10 H27.5～H29.4 H29.5～R2.4 R2.5～	薩摩川内市男女共同参 画審議会委員 入来町農業委員会委員 薩摩川内市農業委員会 委員 薩摩川内市農業委員会 農地利用最適化推進委 員 薩摩川内市農業委員会 委員	ブロイラー	14万羽		市内各地に耕作されない農地が、多数見られ、徐々に増 加していくようにも見られる。 多様な問題があつての耕作放棄ではあるが、その防止と 農業の発展に寄与できればと思う。 高齢化、過疎化、鳥獣害、また、自然災害等問題は多い が、農業への意識向上を図りたい。
13	コソノ ミツオ 小園 光男	男	62	農業	S53.4～S58.12 S59.1～ H22.2～	日産自動車（株） 就農 指導林業士	H13.4～ H23.4～H26.3 H26.4～H27.3 H29.5～	中山間地域直接支払協 定（笹野集落）会長 東郷地区認定農業者会 副会長 薩摩川内市認定農業者 会会長 薩摩川内市農業委員会 委員	水稻 ごぼう 白ネギ、生姜、 キャベツ	800a 170a 60a	○	農業に従事している高齢者と担い手不足が益々進み、耕 作放棄地が拡大している。 3期目に当たり、せめて担当校区だけでも活性化を目指 したい。 耕作放棄地の解消、魅力ある農業を次世代に伝えていき たいと考え応募した。
14	コバ ユウジ 木場 祐二郎	男	58	農業	S62.4～H19.2 H19.3～H22.9 H22.10～H24.10 H24.11～H30.12 H31.1～	南九州カントリークラ ブ 業務課長 グリーンヒルカント リークラブ 支配人 ㈱焼酎蔵ファーム ㈱焼酎蔵ファーム 取 締役兼副支配人 就農	R2.4～R4.3 R3.4～ R2.5～	木場自治会会長 薩摩川内市加工用米研 究会 会長 薩摩川内市農業委員会 委員	水稻 野菜	9 5 0 a 2 0 a	○	令和2年より農業委員として職務にあたってきたが、ま だまだ勉強不足と、今現在かかえている遊休地の解消と次 世代へ継ぐ担い手の育成を自分自身が取り組みたい為、農 業委員として職務にあたりたい。

薩摩川内市農業委員会委員候補者の公募状況（応募）

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		公職歴		農業経営の状況		認定農業者等 区 分	応募理由
					年月	勤務先等	年月	公職名	作物・家畜等	耕作面積・頭羽数		
15	ナガトメ サトシ 永留 智史	男	35	農業	H24.8～R1.9 R1.9～	三光クボタ建機 就農	H21.4～ R2.5～	薩摩川内市消防団員 薩摩川内市農業委員会 委員	水稻	160a	○	地域の農地を守り、薩摩川内市の農業を発展させたいと 思う。
16	ヤクシジ シゲコ 薬師寺 しげ子	女	70	農業	S 46.4～ S 50.1 S 50.3～	鹿児島積水化学㈱ 就農	H27.4～ H30.9～ R2.5～ H18.11～	薩摩川内市農林水産政 策審議会委員 鹿児島県農業委員会女 性委員の会理事 薩摩川内市女性活躍推 進協議会委員 薩摩川内市農業委員会 委員	繁殖牛 飼料作物	10頭 20 a	○ (準ずる者)	地域の農地利用の最適化の推進、遊休農地の解消を引き 続き行っていきたい。 女性農業委員として、また、さつまファームレディー倶 楽部の一員として女性の活躍参画の声かけ助言などを続け てやっていけたらと思う。
17	シンヤ ジョシコ 新屋 純子	女	74	農業	S43.4～S49.3 S49.4～S53.3 S53.4～S57.3 S57.4～H2.3 H2.4～H9.3 H9.4～H16.3 H16.4～H20.3 H20.4～	東郷町立南瀬小学校 (養護教諭) 上飯村立平良小学校 (養護教諭) 里村立里小学校 (養護教諭) 鶴田町立鶴田小学校 (養護教諭) 樋脇町立樋脇小学校 (養護教諭) 東町立田尻小学校 (養護教諭) 大口市立山野中学校 (養護教諭) 就農	H26.5～	薩摩川内市農業委員会 委員	果樹 野菜	192a 19a		平成26年議会推薦を得て以降3期を務め上げることが できた。農業のおかれた現実には厳しい。 そんな社会情勢のなかで、どれだけ役にたてるかどれだ けの働きができるか、農家の立場にたって仕事をしてみた いと思った。